



2026年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年10月14日

上場会社名 ウリドキ株式会社 上場取引所 名
コード番号 418A URL <https://uridoki.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 木暮 康雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO経営管理本部長 (氏名) 三輪 衛 (TEL) 050(3181)6247
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無 (決算説明動画配信)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年11月期第3四半期の業績 (2025年12月1日～2026年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年11月期第3四半期	1,913	79.2	402	222.5	402	147.7	278	69.7
2025年11月期第3四半期	1,067	—	124	—	162	—	164	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年11月期第3四半期	63.38	57.85
2025年11月期第3四半期	39.86	—

(注) 1. 当社は、2024年11月期第3四半期について四半期財務諸表を作成していないため、2025年11月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年11月期第3四半期	1,280	778	60.8
2025年11月期	695	407	58.7

(参考) 自己資本 2026年11月期第3四半期 778百万円 2025年11月期 407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年11月期	—	0.00	—	—	—
2026年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年11月期の業績予想 (2025年12月1日～2026年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,489	63.9	443	152.8	443	120.3	307	42.6	66.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年11月期 3 Q	4,611,280株	2025年11月期	4,281,540株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2026年11月期 3 Q	0株	2025年11月期	0株
---------------	----	-----------	----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年11月期 3 Q	4,398,104株	2025年11月期 3 Q	4,121,540株
---------------	------------	---------------	------------

(注) 1. 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで2026年10月14日に同日開示し、開示後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

当第3四半期累計期間（2025年12月1日～2026年8月31日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等を背景に、緩やかな回復基調がみられました。一方で、物価上昇の継続、為替相場の変動、国際情勢の不安定化等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社の属するリユース業界については、フリマアプリやインターネットオークションなどの普及に伴い、消費者にとってリユース品を売買しやすい環境が広がっていることを背景に、市場規模は拡大を続けております。2025年において顕在化しているリユース市場規模は約3.5兆円となり、2030年には約4兆円規模に拡大すると予測されております（株式会社リユース経済新聞社「リユース業界の市場規模推計2026（2025年版）」）。また、長期化するインフレ・円安は日本のリユース市場を活性化させる大きな要因となり、特に当社の得意とする高単価商材の取引が拡大しております。

このような環境の中、当社はC2Bの買取プラットフォームサービス「ウリドキ」への事業投資を継続し、「世界を変えるC2Bプラットフォームをつくる」という当社のミッションのもと、「客観的な価値の情報提供」や「眠っているリユース品（遊休資産）の掘り起こし」に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の営業収益は1,913,358千円（前年同期比79.2%増）、営業利益は402,964千円（同222.5%増）、経常利益は402,832千円（同147.7%増）、四半期純利益は278,759千円（同69.7%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期会計期間末における資産合計は1,280,169千円となり、前事業年度末に比べ584,978千円増加いたしました。これは主に、営業収益の拡大に伴い売掛金が199,825千円増加したことに加え、営業収益の拡大や新株予約権の行使に伴う払込等により、現金及び預金が374,458千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期会計期間末における負債合計は501,267千円となり、前事業年度末に比べ213,891千円増加いたしました。これは主に、事業規模の拡大に伴う営業費用の増加により未払金が107,146千円増加したことに加え、利益の増加に伴い未払法人税等が96,251千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は778,902千円となり、前事業年度末に比べ371,086千円増加いたしました。これは主に、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ46,171千円増加したこと、並びに四半期純利益278,759千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年11月期の業績予想につきましては、2026年7月15日に公表した営業収益、営業利益、経常利益及び当期純利益の予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年11月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	431,974	806,433
売掛金	164,479	364,304
貯蔵品	26,038	26,346
前払費用	5,792	16,638
その他	99	31
貸倒引当金	△388	△860
流動資産合計	627,995	1,212,893
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	1,248	1,008
工具、器具及び備品（純額）	1,087	1,736
有形固定資産合計	2,336	2,744
投資その他の資産		
長期前払費用	438	109
繰延税金資産	64,421	64,421
投資その他の資産合計	64,859	64,530
固定資産合計	67,195	67,275
資産合計	695,191	1,280,169

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年11月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	7,137	6,684
未払金	135,127	242,273
未払費用	9,904	11,855
未払法人税等	33,108	129,360
未払消費税等	36,476	33,847
契約負債	20,657	26,066
預り金	19,990	22,432
賞与引当金	4,334	13,119
流動負債合計	266,736	485,640
固定負債		
長期借入金	20,324	15,311
資産除去債務	315	316
固定負債合計	20,639	15,627
負債合計	287,375	501,267
純資産の部		
株主資本		
資本金	105,160	151,331
資本剰余金	55,160	101,331
利益剰余金	247,467	526,227
株主資本合計	407,787	778,890
新株予約権	27	11
純資産合計	407,815	778,902
負債純資産合計	695,191	1,280,169

(2) 四半期損益計算書

(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)
営業収益	1,067,456	1,913,358
営業費用	942,498	1,510,394
営業利益	124,957	402,964
営業外収益		
受取利息	89	618
助成金収入	41,364	—
その他	103	63
営業外収益合計	41,556	681
営業外費用		
支払利息	720	323
支払手数料	1,300	—
株式交付費	—	490
上場関連費用	1,715	—
その他	158	—
営業外費用合計	3,894	813
経常利益	162,619	402,832
税引前四半期純利益	162,619	402,832
法人税等	△1,669	124,072
四半期純利益	164,288	278,759

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間において、新株予約権の権利行使により、資本金が46,171千円及び資本準備金が46,171千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が151,331千円、資本剰余金が101,331千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)
減価償却費	474千円	909千円